



PDF



4 . カワムツ (コイ科)



神戸市のほとんどの川にすんでいる。体側の中央に暗く太い縦の線がある。全長14～16cmで、口びげはない。産卵期は、5～8月で砂れき底に産卵する。雄は**婚姻色**が下あごの回りから腹にかけて赤くそまり、非常に美しい。別名「アカムツ」と呼ばれる。

川の上・中流にすみ、**淵**の深みの所を好む。オイカワとともに雑魚釣りの良い対象となっている。水槽での飼育にも適していて、美しい体のラインは観賞する価値がある。



カワムツの若魚

食用にされ**白焼き**にされるが、**空揚げ**の方がおいしい。

北陸以西の本州、四国、九州の河川と湖沼の上流部に分布する。

神戸市内のカワムツの分布は広いが、どちらかといえば明石川のような平野を流れる場所より、山あいを流れる所に好んですむ。

六甲山地を源とする都市河川には必ず生息している。

(次ページへ続く)

Zacco termmincki (TEMMINCK & SCHLEGEL)

